

令和5年7月18日

名古屋経済記者クラブ

(同時配布先：中部経済産業記者会、愛知県政記者クラブ、岐阜県政記者クラブ、三重県政記者クラブ)

名古屋商工会議所

医療×モノづくり技術の展示商談会 「第9回メディカルメッセ in 第124回日本外科学会定期学術集会」 出展募集の開始について

名古屋商工会議所では愛知県・名古屋市・中部医療機器工業協会・中部先端医療開発円環コンソーシアム・メディカル・デバイス産業振興協議会との共催により、来年4月18日(木)、19日(金)、20日(土)の3日間に亘り、展示商談会「第9回メディカルメッセ in 第124回日本外科学会定期学術集会」を下記の通り開催いたします。

本展は、医療関係者・大学等研究機関、医療機器メーカー、そしてモノづくり企業が一堂に会し、それぞれの医療ニーズと技術シーズのマッチングにより、新たな医療機器の開発・改良・改善を目指す展示商談会で、2015年から開催しております。

第9回目の開催となる今回は、「第124回日本外科学会定期学術集会」と同時開催いたします。当地域では9年ぶりの開催となる日本外科学会定期学術集会は、約1万6千人の医療関係者の参加が見込まれており、全国の医療関係者に大きく情報発信できる機会となります。

今後の成長が期待される「メディカル・ヘルスケア産業」への新規参入を目指す企業をはじめ、医療機器産業に携わるプレーヤーの出展参画を心よりお待ちしております。

各位におきましては、報道面での特段のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

記

○開催概要（詳細は別添「出展募集パンフレット」をご覧ください）

1. 名称：第9回メディカルメッセ in 第124回日本外科学会定期学術集会
2. テーマ：医療に活かそう中部のモノづくり
3. 会期：令和6年4月18日(木)、19日(金) 20日(土)
4. 会場：Aichi Sky Expo (愛知県国際展示場)
5. 入場料：無料
6. 主催：愛知県、名古屋市、名古屋商工会議所、中部医療機器工業協会、中部先端医療開発円環コンソーシアム、メディカル・デバイス産業振興協議会
7. 特別協力(予定)：経済産業省中部経済産業局、岐阜県、三重県
8. 開催規模：80社・団体(予定)


第124回日本外科学会定期学術集会
The 124th Annual Congress of Japan Surgical Society

日本外科学会は、約4万人の医師が加入する国内最大級の外科系の学会であり、会期中には、全国から約1万6千人の医療従事者ならびに医療機器メーカーなどの関係者が参加予定。今回は9年ぶりに名古屋で開催される。

会頭：小寺 泰弘 名古屋大学大学院消化器外科学

※学術集会への参加には別途参加登録が必要です。

○今後のスケジュール(予定)

①7/20：出展申込 受付開始 → ②11/20：出展申込 締切 → ③R6/4/18～20：開催

○出展申込方法

「メディカルメッセ」特設WEBサイト (<https://www.medicalmesse.com/>) から申し込み。

以上

【本件担当】

名古屋商工会議所 産業振興部モノづくりユニット 担当：田川

TEL：052-223-6748 FAX：052-232-5752 E-mail：medical-device@nagoya-cci.or.jp

メディカルメッセ出展のお申し込みはWebから!

出展申込締切

2023年11月20日(月)

出展申し込み

メディカルメッセ 検索



「メディカルメッセ in 第124回日本外科学会定期学術集会」募集要項

募集テーマ | 医療機器の設計・開発・改良に向けたシーズ・ニーズの提案

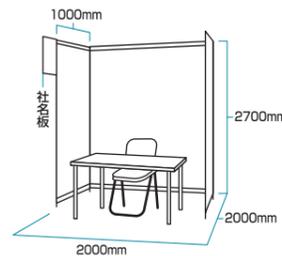
- 出展対象者**
- 医師及び医療関係者、大学等研究機関や医療機器メーカーに対し、部材供給、技術協力等を希望するモノづくり企業
 - 医師及び医療関係者、大学等研究機関に提案する商材・技術を持ち、その改良・改善のため、部材や技術のニーズを有する医療機器メーカー等
- ※共同出展の場合は参加企業毎にエントリーをお願いします。

募集出展者数 **80社・団体(予定)**

出展料

メディカル・デバイス産業振興協議会会員、 中部医療機器工業協会会員	70,000円(税込)/小間
名古屋商工会議所会員	100,000円(税込)/小間
一般出展申込者	130,000円(税込)/小間

リアル出展 小間仕様



- 小間サイズ**
間口2.0m×奥行2.0m
×壁高2.7m
- 基本設備**
- ・間仕切り・後壁(システムパネル)
 - ・社名板(統一規格)
 - ・テーブル1台
(横1.5m×奥行0.6m×高さ0.7m)
 - ・パイプ椅子1脚

※小間の基本設備は出展料に含まれます。 ※電源、パンチカーペット、スポットライト等の設備は、別途有料にて申し受けます。 ※詳しくは、2024年1月18日(木)開催予定の出展者説明会にてご説明いたします。

開催までのスケジュール(予定)



会場のご案内

AICHI SKY EXPO(愛知県国際展示場)

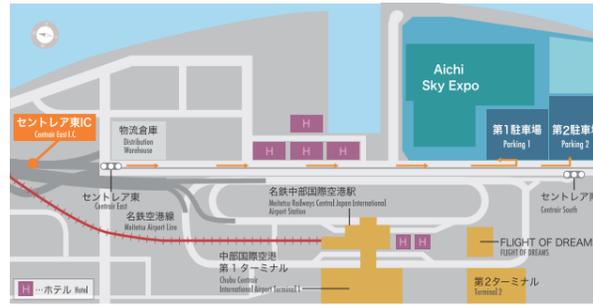
〒479-0881 愛知県常滑市セントレア5丁目10番1号

【公共交通機関でお越しの場合】

名鉄常滑線「中部国際空港駅」下車、駅から徒歩5分

【お車でお越しの場合】

大高料金所より知多半島道路へ乗り、
半田中央JCTでセントレア方面に入ったのち、
りんくう本線料金所を通過して、空港島から約1分



開催概要	名称	メディカルメッセin第124回日本外科学会定期学術集会	会期	2024年4月18日[木]・19日[金]・20日[土]
	テーマ	医療に活かそう中部のモノづくり	会場	Aichi Sky Expo(愛知県国際展示場)
	主催	愛知県、名古屋市、名古屋商工会議所、中部医療機器工業協会、 中部先端医療開発円環コンソーシアム、メディカル・デバイス産業振興協議会	開催規模	80社・団体(予定)
	特別協力(予定)	経済産業省 中部経済産業局、岐阜県、三重県	入場料	無料

出展規定/メディカルメッセ ホームページをご確認下さい

お申込み・お問合せ

事務局

名古屋商工会議所 産業振興部 モノづくりユニット

〒460-8422 名古屋市中区栄2-10-19 [TEL] 052-223-6748 [FAX] 052-232-5752

[E-mail] medical-device@nagoya-cci.or.jp
<https://www.medicalmesse.com/>

メディカルメッセ 検索

医療×モノづくり技術の展示商談会

メディカルメッセ

MEDICAL MESSE

2024



医療関係者

大学等研究機関

IN 第124回 日本外科学会定期学術集会

医療機器
メーカー

モノづくり
企業

医療に活かそう
中部のモノづくり

出展募集

出展募集

80社・団体

申込締切

2023

11/20(月)

2024 4/18(木)▶20(土)

Aichi Sky Expo(愛知県国際展示場)

メディカルメッセ <https://www.medicalmesse.com/>

主催

愛知県、名古屋市、名古屋商工会議所、中部医療機器工業協会、
中部先端医療開発円環コンソーシアム、メディカル・デバイス産業振興協議会

特別協力(予定) 経済産業省 中部経済産業局、岐阜県、三重県

医療機器×モノづくり技術の展示会 メディカルメッセ3つのポイント

01 医療機器産業に携わるプレーヤーが一堂に会する「展示商談会」

医療関係者・大学等研究機関、医療機器メーカー、モノづくり企業が一堂に会し、医療現場のニーズと技術シーズのマッチングにより、新たな医療機器等の開発・改良・改善を目指します。医療機器が実際に活用される現場を持つ「中部先端医療開発円環コンソーシアム」、すでに医療機器産業に参入し、各種業許可を持つ医療機器メーカーが所属する「中部医療機器工業協会」と行政・経済界が一体となって開催し、医療機器産業に携わるプレーヤーの連携拡大を図ります。



メディカル・デバイス産業振興協議会 代表理事
加留部 淳
名古屋商工会議所 副会頭
トヨタ自動車(株) アドバイザー



メディカル・デバイス産業振興協議会 幹事長
筒井 康弘
(株)東海メディカルプロダクツ 代表取締役社長



「中部先端医療開発円環コンソーシアム」の概要

「中部地域の大学が協働して、社会のニーズに応えた新たな医療技術や医療機器を迅速に開発し、いち早く患者に提供する。よって我が国のみならず人類の健康と平和に貢献すること」を目的に、11大学と3つのセンターの14施設が結集したコンソーシアムです。



02 ビジネスチャンスが広がる! 充実した併催イベントを開催

医療×モノづくり技術 PRプログラム(予定)

ブース展示

医療関係者・大学等研究機関、医療機器メーカー、モノづくり企業が会場内にブースを構え、情報発信を行います。



注目!

事前調整型商談会

医療機器産業の競争力強化を目的に、医療機器メーカー、モノづくり企業、医療関係者や大学等研究機関のマッチングを図る商談会を開催します。参加される企業・団体等から広く商談ニーズを伺い、商談を調整します。



出展者プレゼンテーション

会場内にセミナースペースを設けます。ブースでの展示に加え、参加者への効果的なPRが可能です。



医療×モノづくり技術 交流プログラム(予定)

医工連携セミナー

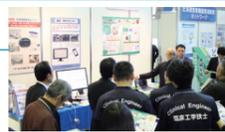
異業種から医療機器産業へ参入を果たしたモノづくり企業の事例紹介をはじめ、行政機関からの施策紹介や法制度の説明、医療分野にも導入が進む「AI・IoT・VR」を活用した医療機器の改良・開発の最新動向等、医療機器開発に取り組む皆様へ有益な情報をお届けするセミナーを開催します。

前回テーマ例

- 医工連携による機器開発の勘所と知財戦略
- 医療機器サイバーセキュリティ規制の国内外の動向とIEC81001-5-1の概要
- 5G×映像による医療へ活用事例について
- 医工連携におけるニーズ探索とアイデア創出法
- 名古屋市医療介護機器等高度化支援事業における新規参入支援について

企業ブースツアー

ドクター、臨床工学技士、看護師、医療機器メーカーが出展各社のブースを回り、接簿紹介・意見交換を行います。



医療現場ニーズ発表会

医療関係者が日頃抱えている課題や改善ニーズを現場の方が自ら発表し、その解決のための提案を募集します。提案の内容を精査し、各現場の強力なサポートのもと、製品開発・事業化を進めます。



03 約4万人が加入する国内最大級の外科系学会との同時開催



全国から約1万6千人の医療関係者が集まる学術集会

第124回 日本外科学会定期学術集会

テーマ わが国の資源で持続可能な外科診療 (SURGICAL DEVELOPMENT GOALS) を考える

- 会場 AICHI SKY EXPO (愛知県国際展示場)
〒479-0881 愛知県常滑市セントレア5丁目10番1号
Tel: 0569-38-2361
- 会期 2024年4月18日(木)~20日(土)
- 会頭 小寺 泰弘 (名古屋大学大学院 消化器外科学 教授)
- 学会名 第124回日本外科学会定期学術集会
- 事務局 【本部事務局】
一般社団法人日本外科学会
〒105-5111
東京都港区浜松町2-4-1 世界貿易センタービルディング南館11階
TEL:03-5733-4094 FAX:03-5473-8864
E-mail:jss124-nagoya@jssoc.or.jp
【スポンサー事務局】
日本コンベンションサービス株式会社 関西支社
〒541-0042
大阪市中央区今橋4-4-7 京阪神淀屋橋ビル2F
TEL:06-6221-5933 E-mail:124jss@convention.co.jp
※学術集会への参加は別途に参加登録が必要です。

● 日本外科学会とは
日本外科学会は、全国の外科が集まり、研究連絡、知識の交換、提携の場となることを通じて外科学の進歩普及に貢献するための事業を行い、学術文化の発展と外科医療の向上に向けて議論する、年に一度の学会です。

学術集会ホームページ <https://jp.jssoc.or.jp/jss124/>



国内最大級の外科系学会との同時開催

~日本外科学会に参加する1万6千人の医療関係者が9年ぶりに名古屋に集まる~

約4万人の医療従事者が参加する国内最大級の規模を有する外科系学会で、名古屋での定期学術集会は9年ぶりの開催です。外科医療に精通するスペシャリストが集まるこの機会に、新たな医工連携を創出します。

医療機器メーカーとのネットワーク形成

~医療現場で活躍する医療機器の製造販売メーカーへの自社PR~

日本外科学会では機器展示を実施する約50社の医療機器メーカーが出展予定です。医療機器メーカーとモノづくり企業との新たな交流が生まれます。

医療現場ニーズへの提案のチャンス

~命に関わる高度な医療機器から現場のお困りごとまで~

メディカルメッセに来場する全国の医療関係者へのソリューション提案により、自社に合う医療業界への参入の糸口が見つけれられる絶好の機会です。